

令和4年度 第2回

多治見市陶磁器意匠研究所  
公開特別講義  
vol. 52

「意匠研から  
現在の作品制作」

猪倉高志



6/16 THU

13:30 - 15:00

場所: 多治見市陶磁器意匠研究所 講義室

聴講無料 要申込 ※外部聴講定員15名

猪倉高志プロフィール

1962年 岐阜県土岐市生まれ  
1989年 多治見市陶磁器意匠研究所 修了  
2004年「土から陶への造形展-Part1:美濃」(ギャラリー目黒陶芸館/三重)  
2005年 第18回日本陶芸展 入選 (同、2007.09.11年)  
2006年「やきものの現在」(ギャラリーヴォイス/岐阜)  
2007年「開館30周年記念展II:工芸のカー-21世紀の展望」(東京国立近代美術館/東京)  
2008年 個展 (ギャラリー目黒陶芸館/三重)  
2009年「未来へのタカラモノ」(高島屋、東京/大阪/京都)  
2010年「かげを纏うかたち」(中長小西/東京)  
2011年 第4回菊池ビエンナーレ 入選  
「白の時代」(益子陶芸美術館/栃木)  
2012年「工芸未来派」(金沢21世紀美術館/石川)  
2014年「現代・陶芸現象」(茨城県陶芸美術館/茨城)  
「かげを纏うかたち 2012-2014」(中長小西/東京)  
2015年「Japanese Kogei Future Forward」(The Museum of Arts and Design/NY)  
「本色共感」(京畿陶磁博物館/韓国)  
「かげを纏うかたち Micro」(中長小西/東京)  
2016年「YAKISHIME-Earth Metamorphosis」(国際交流基金主催、米国を皮切りに世界各国を巡回)  
2017年「東京国立近代美術館工芸館名品展-人為と天然 Art/Nature-」(新潟市美術館/新潟)  
2020年「青か、白か、一青磁×白磁×青白磁」(茨城県陶芸美術館/茨城)  
「移転開館記念展 I:工の芸術-素材・技・風土」(国立工芸館/石川)  
2021年 第9回菊池ビエンナーレ 大賞  
< 作品収蔵 >  
東京国立近代美術館(東京)、金沢21世紀美術館(石川)、国際交流基金(東京)、茨城県陶芸美術館(茨城)、ヴィクトリア&アルバート美術館(イギリス)、牛田コレクション(岐阜)

多治見市陶磁器意匠研究所では、研究生向けの授業である特別講義を、市民の皆様にご覧いただけます。令和4年度第2回は、昨年第9回菊池ビエンナーレで大賞を受賞された陶芸家で当所卒業生の猪倉高志さんによる公開特別講義を開催します。

※ 聴講には事前申込(外部聴講定員15名)が必要です。参加をご希望の方は、下記の問い合わせ先にお申込下さい。なお、日程や開催内容等は急遽変更する場合があります。開催状況については当所ホームページやSNSをご確認ください。

●お問い合わせ

多治見市陶磁器意匠研究所 人財育成グループ

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77

TEL:0572-22-4731 FAX:0572-25-0983

E-mail: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

URL: <https://www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/index.html>

